



JAC Professional 100+ Club Members  
 100名以上の方の転職を成功させたコンサルタントを、JACでは人材紹介のグローバルリーダーとして表彰しています。  
 The following consultants having made more than 100 placements are recognized as 100+ Club Members.

Tokyo Head Office

100+ Club Membership

2010-3 Tomoyuki Hamada

2010-10 Sachiko Kanemoto

2011-8 Atsushi Doi

2011-9 Tokuji Hayakawa

2012-9 Hiroyuki Hirayama

2013-11 Shinya Nozaki

2014-10 Junko Kurosawa

2014-12 Naoyasu Sawada

2015-1 Takashi Wakabayashi

2015-1 Yasuhito Saito

2015-3 Yosei Yatani

# JAC ととともに

世界に人材紹介事業のネットワークを築いてきたJACグループの50年は、ともに時代を走り抜けてきた社員たちにとってどんな時間だったのでしょうか。長きにわたり活躍している12名の社員たちに、印象に残っているJACでのエピソードを聞きました。

2015-6 Kana Ogawa

2015-10 Takahiro Kunimoto

2016-3 Yoshihiko Nakayama

2016-3 Masao Dohi

2016-4 Keita Saito

2019-7 Hirokazu Sakaguchi

2019-7 Yusuke Homma

2019-8 Ai Yoshizaki

2019-8 Masahiko Aoi

2019-8 Kazuhiro Yamaji

2019-8 Eri Tomikubo

2020-3 Keiko Kamiichi

2020-3 Keisuke Tsunoda

2021-7 Akihisa Yoshida

2021-8 Katsuyoshi Sano

2021-8 Ryuta Kato

2021-9 Yohei Wanaka

2021-10 Yosuke Ogawa

2021-11 Azusa Takahashi

2021-11 Tadashi Omuta

2021-12 Kazuhiro Togashi

2023-2 Yuka Kuwada

2023-2 Yuko Kohashi

2023-3 Takumi Hasegawa

2023-3 Sho Nittono

2023-3 Tomonori Saito

2023-4 Atsuki Sako

2023-4 Kento Katsu

2023-5 Sojiro Yamamoto

### なんでもチャレンジさせてくれる社風に支えられて。

JACグループ50周年をたくさん仲間とともに迎えることができ、とても幸せに思います。私が大阪支店に入社したのは1995年12月。当時は机が6席とその隣に小さな面談室が3つのオフィスで、東京とあわせて社員はまだ15名程度の会社でした。それがいまや2フロア、270名の仲間が集う支店となっています。その後、コンサルタントが増えてきた際には、登録者獲得のため、初となる転職フェアも開催しました。みんなでチラシを配ったりオフィス内を改造したり、手作りでイベントを運営したことは良い思い出です。そういう

山崎 美千  
 Michi Yamasaki  
 JAC Recruitment  
 大阪支店  
 西日本業務統括部  
 業務チーム  
 マネージャー

### Freedom & Disciplineの理念に深く共感して。

JACグループの50周年を心よりお祝い申し上げます。私のJACでの勤務は来馬後まもなく(1997年)から始まり、現時点で27年を超えました。この長い間には数えきれないほどの出会いや思い出があり、JACでの経験は私の人生において非常に重要なものとなっています。私がJACで勤務し続けてこれた理由は、「Freedom & Discipline」と「愛」という2つの言葉に集約されます。まずFreedom & Disciplineについてですが、私は育った環境(家庭や通った高校)から「自由には必ず自己責任と規律が伴う」という考え方を元々持っており、JACの理念には共感する部分が多いのです。また、JAC

桐生 純子  
 Junko Kiryu  
 JAC Recruitment Malaysia  
 Associate Director

### 叱責ではなく、見守っていただいた日々に感謝。

50年の歴史のちょうど半分となる25年間JACに在籍しています。最も印象深いのは海外進出支援室を立ち上げたときのこと。リーマン・ショックの影響がまだ色濃く残る2011年、私は大阪エグゼクティブチームのマネージャーとして、全社の方針を無視した勝手な方針を打ち立てます。それは「海外進出を行う製造業」「海外子会社経営の経験をもつエグゼクティブ」に絞って営業を行う、というものでした。

佐原 賢治  
 Kenji Sahara  
 JAC Recruitment Indonesia  
 Managing Director

### これまでもこれからも、変化を恐れず、機会と捉えて。

2000年10月に入社し、今年で25年目(人生100歳として4半期)を迎えています。Mr. & Mrs. 田崎が50年前にこのグループを誕生させた理由を振り返ってみると実に感慨深く思います。ケンブリッジ大学卒業後、英国に住む日本人コミュニティに何が出来るかを考えたミスター。誰だって日本食が恋しいよね。そんな気づきから日本食輸入のTazaki Foods社が誕生! 英国で住む場所があるよね。不動産賃貸業務のJAC Strattonsが誕生! 生きていくのに仕事があるよね。人材紹介会社のJAC Recruitment UK誕生! そして

渋井 ますみ  
 Masumi Shibui  
 JAC Recruitment UK  
 Consumer & Services  
 Division  
 Senior Principal  
 Consultant



## ひとつとして同じ案件はないという気持ちを大切に。

「これがJACのFreedom & Disciplineです 田崎」。2003年10月1日の内定式を経て、入社前の最初の課題図書として、Mr. 田崎の直筆コメント入りの『自由と規律 (池田潔著)』をいただきました。当時は、JASDAQへのIPOを目指し、拡大に舵を切ったタイミング。Win-Win-Win/Triple Winというビジネスモデルに共感し、会社と自身の成長を重ね合わせられると考え、成果主義を謳っていたJACの門戸を叩きました。配属先の金融チーム (後に社内ですべての部に昇格) では、同期4人に対してパソコンは2台、毎週月曜日の朝会は東京本社全員で成約発表を行うほどの規模でした。

それから20年以上、多くの仲間にも恵まれ、続けてこられたことに感謝しています。途中、リーマン・ショックで経営危機に瀕し、希望退職者と内定辞退者を募集するなど、厳しい局面に直面することもありました。管理職として非情な決断をしたことや、法廷に立つ経験もするなど、社会人としてのすべて、人生のほぼ半分を過ごし、さまざまな経験を積ませていただきました。これからもPhilosophy & Policyという原点であり初心を大切に、ひとつとして同じ案件はなく、すべてテラーメイドの個々の“つなぐ”を実現し、ひいては社会貢献にもつなげていきたいと思っています。

**重國 泰生**  
Yasuki Shigekuni  
JAC Recruitment  
エグゼクティブ  
サーチディビジョン  
エグゼクティブサーチチーム  
シニアプリンシパル



## 日本に貢献できる仕事に出会えたことに感謝!

2006年、35歳の時に入社し、19年目を迎えます。最初はサービスディビジョンに配属され、チームメンバーは私以外全員新卒1~4年目。想定とは異なる環境に戸惑う私を見て、周囲からはすぐに退職すると思われていたため、辞めなかった時にメンバーから「奇跡の人」と呼ばれました。毎日忙しく新規開拓をしていて、週末は自宅にメンバー全員が泊まりにきたことを、いま鮮明に覚えています。リーマン・ショックで状況が一変し、苦しい状況を経験しましたが、当時社長の松園さんの陣頭指揮の下、JAC Recruitmentが両面型や専門性強化、高額化に注力し、

生産性が非常に上がり、顧客からの評価が随分高まって乗り切れたことをいま実感し、感謝しています。2017年よりエグゼクティブディビジョンに異動し、今年4月、私が転職をお手伝いした方が、プライム上場企業の社長にご就任が決まりました。真に日本経済にインパクトを与えられる仕事になったなと感慨深く、不優秀ながらもこの仕事に向き合い続けてきたことのご褒美だとうれしく思います。Mr. & Mrs. 田崎にJACのメンバーとして加えていただき、いま素晴らしい仕事ができていることに心から感謝しています。

**福田 朝子**  
Asako Fukuda  
JAC Recruitment  
エグゼクティブディビジョン  
コンシューマーズ&  
サービス第2チーム  
プレイングマネージャー



**富永 暢昭**  
Nobuaki Tominaga  
JAC Recruitment  
エグゼクティブ  
サーチディビジョン  
エグゼクティブサーチチーム  
シニアプリンシパル



## 誰もが幸せになれるビジネスモデルに共感。

JACの50周年に際し、この素晴らしいフィールドを築き上げてくれたMr. & Mrs. 田崎に心から感謝を申し上げます。そして2004年にJACへの入社を決断した当時の自分に「ナイス!」と言いたいです。私がJACを大好きな理由は大きく3つ。①幸せを生み出すビジネスモデル、②「自由と規律」が根付く風土、③みんなで大きな目標に挑めるやりがい、です。

前職では会社から期待される行動と顧客への貢献が合致せず、仕事のやりがいを感じきれずにいました。自身が転職を考えたときに人材紹介というビジネスを知り、顧客への貢献 (採用の成功)・会社の期待 (成

約目標の達成)・登録者の喜び (転職の成功)、全てが矛盾なく実現できる最高のビジネスモデルだと感じました。人材紹介に魅力を感じる中で、JACが掲げる「自由と規律」というフィロソフィーが、自分が理想とする仕事のスタイルを究極に簡潔に示す表現だと感銘を受け、入社を決断しました。入社前に感じたビジネスと企業風土の魅力、入社後は想像以上に体感できているからこそ、私は20年以上もJACで楽しく働いています。その土台の上で、プロ意識が高く人柄もリスペクトできる仲間と世界No.1という大きな目標に挑める。最高過ぎる! JAC、ありがとう!!

**Yong Sue Sin**  
JAC Recruitment Malaysia  
Johor Branch  
Manager



## いま胸の中にあるのは、たくさんの人々への感謝。

2007年にMr.&Mrs.田崎がジョホールオフィスを訪れ、私は初めて2人に会うことができました。創業者とCEOがこのような小さな支店を訪問するのは非常に珍しいと思っていたので、とても感動しました。特に、ミセスが激励の気持ちを込めて、輝いた目で直接、私たちに語りかけてくれたことで嬉しく思い、JACに入社して正解だったと感じました。

私は自分たちのこれまでを振り返り、入社したときから今日まで、支えてくれているクライアントに感謝しています。また、この仕事に携わるきっかけを与えてくれた最初のMDである、大西康生さんにもとても感謝してい

ます。林さんと大西信彰さんという2人の素晴らしいMDにも恵まれました。2人が私を信頼して惜しみないサポートをしてくださったことで、私は支店マネージャーに昇進し、Best Consultantを受賞することができました。最後になりましたが、JACマレーシアの最も重要な要素は、人とチームワークです。桐生さん、Wendyさん、Oliviaさん、Sawさんなど、メンターと呼べる方々に出会い、今まで過ごしてこられたことは幸運でした。このJACの精神は、私が毎日大切に、チームメンバーに伝えているものです。ここで長期的なキャリアを築く機会を与えてくれたJACに感謝します。

## こんなに厳しく、崇高な理念を掲げる会社はほかにない。

亡き父とは、大人になってからよくビジネスや組織論の話をした。彼は歴史が好きで、実家の本棚には司馬遼太郎の著書や三国志、孫子などが並んでいた。転職する時にも相談したし、マネージャーとして行き詰まった時にもアドバイスを求めたが、そんな彼に「良い会社ってなんだろうね」と漠然とした質問をしたことがある。彼は少し考えて、「明確な理念を持つ会社かな」と言った。そのとき私はなるほど自分の目は正しかった、うちの理念は超一流、比類ないわとにんまりした。

Freedom & Discipline (自由と規律) に、Fairness。人材業を営む会社でこんなに厳しく崇高な理念を掲げている企業はあるだろうか。これこそが私をここに繋ぎとめる最大の理由だと胸を張って言える。20年も同じ会社にいられるのは本当に幸せなこと、JACグループ50年の歴史に心から御礼とお祝いを伝えたい。とかく変化が早く流されるように進むこの時代、私たちは改めて当社のPhilosophy & Policyに向き合ってみるのも良いだろう。

**西之原 智子**  
Tomoko Nishinohara  
JAC International  
Core Enterprise  
Services ディビジョン  
シニアコンサルタント



## ここ以上のチームには、きっと出会えない。

日本企業への就職を志していた私は、日本語能力試験 (JLPT) N3認定を取得後、リクルートメントコンサルタントに応募し、2003年にJAC Recruitment Malaysiaでキャリアをスタートさせました。以来、金融サービス業界を専門とし、C-Suite (経営幹部)、上級管理職、役員層の転職を数多く支援してきました。また、その過程でBest Team、Best Division、Best Consultant、Outstanding Consultantなど、さまざまな賞を受賞しました。

JAC在籍中に最も印象に残っているエピソードは、2021年に3か月連続で売上ゼロを経験したことです。思うように成果が出ず、成約に至らないケースが続きました。パン

デミックも重なり、採用活動が完全に停滞してしまった時期でした。それでも私は、前向きな姿勢を保ち、困難を乗り越える粘り強さ、そして挫折から立ち直る力を維持することこそが、私たちの仕事には不可欠な資質だと確信して取り組みました。その結果、売上ゼロから年間最優秀コンサルタントに選ばれ、500+ Clubの会員になることができました。まさにジェットコースターのような1年でした。JAC Malaysiaでの素晴らしい20年間、特に最も困難な時期には、経営陣とチームメンバーからかかしのないサポートを受けました。私はJAC Malaysiaが大好きで、これ以上のチームは他にはないと思っています。

**Saw Seow Peng**  
JAC Recruitment Malaysia  
Corporate  
Services Team  
Senior Principal  
Consultant



**海老 純代**  
Sumiyo Ebi  
名古屋支店  
名古屋第1ディビジョン  
エグゼクティブチーム  
シニアプリンシパル



## くつろいだ食卓で感じた、お二人の人柄と大きな愛。

私が新任マネージャーだった20年近く前の話ですが、Mr. & Mrs. 田崎のご自宅にお邪魔したことがあります。「私たちには子どもがいないから、あなたたちが大切な子ども、ゆっくりしていきなさい」と仰っていただき、おしゃべりし放題の楽しい時間を過ごしました。「私たちはずっと共働きだから役割分担しているの」と、ミセスはテキパキと料理してくださり、素材の味が最高に引き出されたお料理はどれも美味しかったです。ミスターはサーブ、肩にタオルをかけてお皿ふき、ゴミ捨てなどを担当されていました。素敵なインテリアのリビングには、ミセスの子どもの頃の書道「つよい子」の文

字が飾られており、力強く真っ直ぐな少女が、そのまま大きな木となっているように思いました。不思議なほどくつろいだ、居心地の良い時間でした。きっと、お二人の全てが真実で、物事を大切にされ、誰に対しても理解と敬意を持ち、大きな愛で接し、思いを行動にされているからだだと思います。あれから十数年、JACは成長を続けていますが、これからもファミリーである社員たちを大切にしながら、成長の輪が世界中に広がり、事業を通じて社会貢献できると思うと、とても誇らしく、わくわくしています。JACを創業してくださり、感謝しています。

**Olivia Hussy**  
JAC Recruitment Indonesia  
Director



## クライアントからの信頼が、前に進む力になる。

JACに入社して9年間、この仕事で最も喜びを感じるの、クライアント企業が私や私のチームに対して厚い信頼を寄せてくださり、ほかの企業にも紹介していただくことです。お手伝いしたキャンディデイトの方々からお礼のカードやメールをいただくことにも、大変やりがいを感じます。

仕事では、上司から大きな影響を受けました。大西さんからは「あなたの頭の中には、候補者データベースがある」と評価をいただきました。また、Mrs. 田崎からの「鉄は熱いうちに打て」というアドバイスからは、あらゆる機会や好機を逃さず、チャンスをつかみ取るこ

との大切さを教わりました。忘れられない出来事としては、クライアントである日系製造業のグランドオープンに採用パートナーとして唯一招待され、その採用活動を任せていただいたことです。また、私のチームメンバーが100+ Clubのメンバーになったことも特別な思い出です。権威ある100+ Clubに入会することは名誉なことでしたし、チームの功績を表彰され、みんなでお祝いしたことも忘れられません。JACのフィロソフィー、スペシャリスト・コンサルタントのアプローチ、品質重視の仕事、これらすべてが、いつも私にインスピレーションを与えてくれます。